

2024
4月号

芸術村かわらばん

4月は展示が
目白押し



木ノ内悠介作品展

「群集にあなたわたし」

4月3日(水)〜4月21日(日)

一億総発信時代とも言われる現代。発達したSNS上での人々の動きと空間的に制限された現実における群集に目を向け、時間、場所、静と動、方向性といった多角的な視点から観察し行った、人々に対するドローイングや写真、インスタレーション。および過去の制作物を展示。



木ノ内 悠介 |
2003年福岡生まれ
相模原県立弥栄高校美術科卒
多摩美術大学美術学部グラフィックデザイン学科から東京藝術大学美術学部デザイン科へ入学



ピエロック旅一座ホームページ→

ピエロック旅一座がやってくる!

奇妙奇天烈からくりサーカス



募集



歴史と文化の本棚 (仮)

西会津の暮らしや風土をつくってきた歩みに学び、西会津の各地域の特徴を解明し未来につながる学びの本棚を準備中です。

西会津にまつわる人歴史・文化・自然等に関する書籍を集めております。奇贈のお問合せは、芸術村までお電話ください。



谷川賢作 ことばとおとのワークショップ

日時:5/5(日)14時~16時

今年も、音楽家の谷川賢作さんが来てくださいます。アート書道、ことばとおとを目いっぱい楽しむ時間になりそうです。

ことばあそび のうたと書展

4月26日(金)〜6月30日(日)

けいぼくアート書道教室のみなさんによる展示が今年も開催されます。今年のテーマは「ことばあそびうた」。型にとらわれず、言葉を味わって書かれるアート書道は文字のひとつがのびやかに躍動していて、観ている人の心も自由にしてくれるような作品ばかりです。

アーティストインタビュー

展示・滞在アーティスト
五十嵐 旬さん
(上野尻出身)



初めて、この(展示の)空間が出来上がる、自分の中のアートになるみたいな感覚があります。

「滞在中に制作した作品について教えてください」

今回の個展で、一番描きたかったのは「西会津」というテーマ。

昔はすごい田舎だなんて思ってたけど、今は革新的なことや、面白い人が集まって、「すごい。なんか起こりそう。新しいことが始まりそう。」なワクワク感を感じる。

その感覚を2枚の絵で表現しました。でも、片方が「過去」で片方が「今」というわけではなく、2つの絵は合わさっているんです。過去の自分があって今だし、全部つながって噛み合っている。

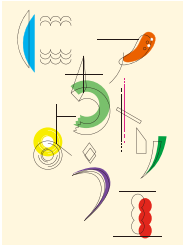
僕は今、こういうふうにし西会津町を捉えているんです。



滞在中に制作した「西会津」をテーマにした作品

個展「有為転変」

4月7日(日)まで開催



“にちようアトリエ”は、「美術」を通じて
子供たちに創作・表現を楽しんでもらう場所。



です！
子供たち、最高
応をしてくれる
て期待以上の反
ています。そし
るように心がけ
表現に触れられ
は様々な素材と
くてアトリエで

このように心か
て期待以上の反
ています。そし
るように心がけ
表現に触れられ
は様々な素材と
くてアトリエで

3月のあるアトリエの日、透ける紙を使って
創作をしました。事前の試作が楽しくて、はて
子供達はどんな風に飲んでくれるのかワクワク
でした。
創作過程、2枚重ねると新しい色が生まれま
す。重ねる順番によっても色が変わります。3
枚目が入るとまた新しい発見があります。そし
て光にかざすとさらに透過します。そして
このようなひとつひとつの発見があるたびに
声をあげ、目を輝かせる子供たち。これが見た

3月のアトリエ

にちようアトリエ4月予定表

4/7 『陶芸にチャレンジ!』
陶芸用の粘土を使って制作してみましょう。お皿もよし、カップもよし、箸置きでも置物でも！作品は乾燥してから焼きますので、この日は形作りのみ、焼成は次週！（2週続けて来れない時は後日取りに来てくださいm(_ _)m)

4/14 『春のクレープ祭り♡』
お久しぶりのキッチンアトリエです！クレープ生地をキャンパスにして、果物やクリームはどんな配置にしたら美味しいのかな？しっかり考えて作ってみよう！（小麦・卵・乳製品を使用します。アレルギー等お持ちのお子様、ごめんね）そして、前週制作した作品をオープンで焼いてみますよー！

4/21 おやすみ

4/28 おやすみ
4/26からの3日間ピエロック旅一座の公演がありますよー！この日は14時～と18時～の2回公演★同時開催の満月こどもマルシェもあるのでぜひ来てねー！



にちようアトリエは、毎週日曜日 13:30 ~ 16:00 (時間内の出入り自由)、予約不要・参加費無料・年齢不問！誰でも参加できるのでお気軽にお越しください。

スタッフおすすめ 今月の本

若杉ばあちゃんの 伝えたい食養料理

著：若杉友子／若杉典加 発行：PARCO 出版



この本は、「じぶんカフェ」にて
お読みいただけます。

芸術村スタッフオススメの本
をご紹介します。今月は清野が担当し
ます。
食養生に興味のある方にはお
馴染みの若杉ばあちゃんこと、
若杉友子さん。この本では昔な
がらの知恵と陰陽理論と野草の
チカラを活かしたシンプルなが
らもとても活力が湧く食養料理
を紹介しています。この本、と
にかく料理の写真が美味しそ
うなんです。レシピも工程の写
入りで分かりやすいので、春の
芽吹きを食卓へいかが？



春分を迎え、降り積もった雪。冬が行ったり来たりしてはいますね。キーンとした寒さの中にも青空や雪の柔らかさに春を感じます。

フキノトウはそろそろ顔を出してくる頃でしょうか。春を待つ気持ちと冬を惜しむ気持ちは、人生の節目の気持ちにも似ています。毎年この頃に、大学を卒業して就職する前の春のドキドキを思い出します。空気が乾燥して少しホコリっぽい都会の匂いと共に。



皆さんは季節で思い出す匂いはありますか？

インスタ日誌



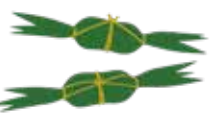
芸術村の玄関には、古いお宅からいただいた大黒様と恵比寿様がいらっしやって、芸術村をにこやかに見守っています。ご来館の際には、ぜひ探してみてくださいね。

#芸術村の日常

マワリテメクハ

季節の薬膳ノート
「よもぎ」キク科・多年草
昔から草餅に使われることで身近なヨモギ。道端にたくましく生えていて、その豊富な薬効はヨーロッパでも「ハーブの女王」と呼ばれるほど。日本に自生するヨモギはなんと30種類以上もあるのだそう。熊本大学薬草データベースによると、民間薬として各地で用いられ、切傷の出血・虫刺されなどに生の葉の汁を塗る、冷え・腰痛・痔には浴用とするなどの活用方法が沢山あります。

こんな時オススメ
草餅・笹団子はもちろんのこと。春先の柔らかい葉は天ぷらでいただくのが美味しいですね。



【お問い合わせ】西会津国際芸術村
tel: 0241-47-3200
mail: niav.public@gmail.com
〒969-4622 福島県耶麻郡西会津町新郷大字笹川上ノ原道上 5752

SNS 更新中！
チェックしてみてね！



【HP】 【Instagram】 【Facebook】 【YouTube】

